

国会闘争速報

2006年12月6日 第33号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

国会前集会に2000人 安倍内閣打倒の声、高まる



「森越は委員長を辞めろ！」
広がる組合員の怒り

労組交流センター教育労働者部会は5日、「森越（日教組）委員長は即刻辞任せよ」のビラを国会前で配布した。座り込みに来ていた日教組の組合員から

も「中執で決めた座り込み方針を、委員長が勝手に否定する権利はない。許せない」という声が寄せられた。森越発言への怒りを集中しよう。



対のハンスト座り込み、共謀罪審議入り阻止の一日行動、キリスト者らも立ち続けた。「障害者」自立支援法の撤廃を求める「障害者」の行動も終日展開された。在日の青年や女性ら150人も朝鮮総連弾圧に抗議して座り込みを続けた。いま、労働者人民のあらゆる怒りが、教基本法改悪・改憲阻止、安倍政権打倒につながっている。

5日夜、2千名が国会前集会に集まった。闘いの気運が急上昇している。「教基本法改悪をとめよう全国連絡会」の集会は午後6時から始まったが、すでに4時すぎから国会前はかなりの人手でにぎわっていた。開始時間にはすし詰め状態、通路を開けるの

も大変なぐらいだ。北海道、関西、四国、九州：実に全国から国会前にかけてつけている。福岡の人は地元で7千人集会を実現したと報告。また北教組が100名でかけつけ「明後日は350名で登場します。与党は中身なしで自信がない状態。国労闘争団を見習ってた

かいたい」と発言。横浜の学生は「怒ってます。ヤラセで日給1万5千円、（教基本法改正が）おかしいのは誰でもわかる」。首相官邸前に移動して大シユプレヒコール。2千人が官邸前で長蛇の列。「絶対に廃案にするぞ」「安倍を倒すぞ」と渾身の怒りを叩きつけた。朝から国会前は様々な闘いが繰り広げられた。教基本法改悪反

行動予定

- 国会前座り込み
- ハンスト者、6～8日9～18時
- 東京教組、6～8日16～18時
- 都高教、6～8日14～16時
- 北教組、6～8日
- 千葉高教組、7日13～17時、
- 全国連絡会、6～8日の9～17時
- その他、都教組や神高教等も。
- 12月6日（水）17時～18時半、「ヒューマン・チェーン 第3弾」
- 12月8日（金）夕、日教組の緊急中央集会・デモ（日比谷野音）

自民の推薦者も「反対」 公聴会で異議が続出!

「教育基本法は憲法の次に大切。『国家百年の大計』である教育を審議するには、時間が少ない」。この発言は、自民党が推薦した公述人である。4日に神戸で行われた地方公聴会で、太田勝之氏（兵庫県立高校PTA連合会副会長）がそのように不安を語った。新潟県で開催された公聴会でも、4人の公述人のうち3人が「改正反対」を表明し、マスコミの取材に中曽根委

員長は「教育は危機的であるという公述人の意見をいただいた」と苦し紛れの言い訳をしたという。世論は今や教基法改悪反対が多数である。

警察の妨害はねのけ

百名が抗議行動

新潟

百人近い労働者市民が集まり、新潟公聴会への抗議闘争を闘った。4日朝、今年一番の寒さとみぞれ、しかも前夜からの雪が歩道にも積もっている。労組交流センターは、新潟県教組、県労連や平和センター、キリスト者や百万



を掲げて闘った。

「街宣許可が出されていない」と警察が妨害してきた。集まった人たちの怒りに火がついた。「密室の公聴会に抗議することもできないのか!」「許可書を出す時間もないじゃないか!」「文句は参議院に言え」。会場前は騒然とし、教基法改悪弾劾の声に包まれた。屋外での抗議行動と並行して、労組交流センターなど9団体・個人が特別委員会への請願を行なった。請願書を読み上げた上で、密室の公聴会を中止すること、強行採決をやめることを参議院事務局に強く迫った。

文科相、「教基法案は

改憲案と整合」と発言

伊吹文科相は5日の参院教育基本法特別委員会で、政府提出の改正案を作成するにあたって、現行憲法だけでなく、自民党が昨秋まとめた新憲法草案と「整合性をチェックしている」と述べた。また、11月27日の審議でも伊吹文部科相は「自民党の新憲法草案を踏まえた(教基法)改正案となっている」とあけすけに語っている。

この伊吹発言は、教基法の改悪が改憲に直結することを示すものだ。改憲と戦争のための教育法改悪、「教育改革」なのである。絶対に阻止しよう。

国会の発言

12月4日

●ハンスト者・元葛

飾区教組Kさん

いてもたってもいられずハンストに入った。TVをみていたら、国会議員は教基法を「教育勅語」と呼んでしゃべっていた。本当に教育勅語の教育にしようとしている。絶対に阻止しましょう。

●都教委包囲ネット・Wさん

ヤラセ・公金横領を反省せずに教基法を改悪しようとしている。ここがやつらの弱点。もっと徹底的に暴露しよう。教員からやる気を奪ったら教育は成立しない。改悪は破産している。強制と弾圧は闘いを生み、広げる。自信

をもってたたかおう。

●百万署名運動兵庫連絡会・梶原さん

4日の神戸公聴会は百人以上で抗議・申し入れたが、全過程、密室で行われた。国会は人間を愚弄している。力強い闘いで切り開いていくしかない。一週間全力で闘い、廃案にしよう。

●呼びかけ人・大内裕和さん

教基法改悪成立確実という報道は与党の願望で信じる必要はない。彼らは追いつめられている。改悪反対は世論の多数。これは11・12の全国連絡会集會や各地の集會の成果。特に国会前座り込み・リレーハンストが大きかった。教基法改悪反対は格差社会を変革する前向きな取り組みだ。主権者は私たち

であり国家ではない。新しい社会にむけて団結を強めよう。

●呼びかけ人・小森陽一さん

国会を一人一人の声が動かしていく、そういう方向をつくってきている。これをもう一回り広げるとき勝てる。主権者を問わずすべての取り組みを成功させよう。

●呼びかけ人・三宅晶子さん

金でヤラセをつくるのは教育とは正反対。公聴会もナチスのプロパガンダと同じ。こんな連中に教育を任せられない。9・21予防訴訟判決で東京の教員に対する文科省の極限的ないじめが明らかになった。なんとしても阻止しよう。